



Vision 2029

第15次コアグループ 中期経営計画

2027年3月期～2029年3月期

2026年5月1日



株式会社コア

1. 中期経営計画策定の基本方針 P 3
2. 第15次コアグループ中期経営計画 P 8

中期経営計画策定の基本方針



中期経営計画策定の基本方針

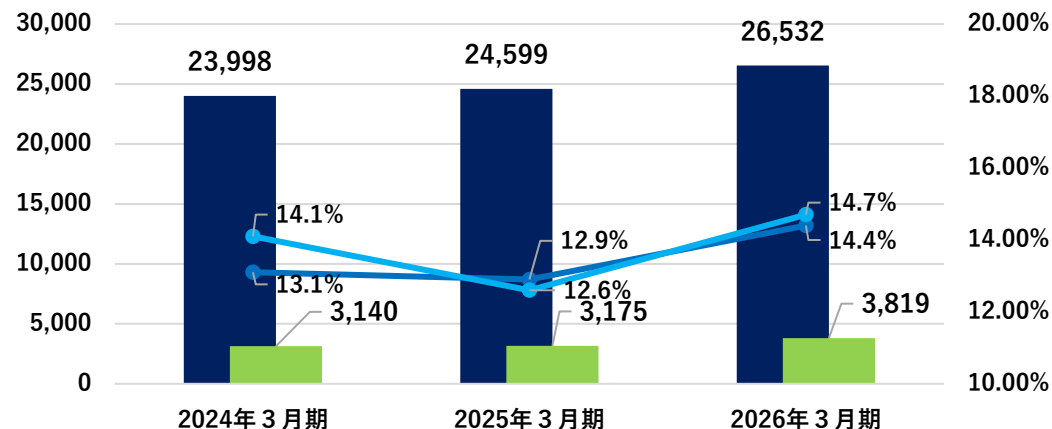
ふりかえり 第14次コアグループ中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）

Vision 2026 ソーシャル・ソリューションメーカー

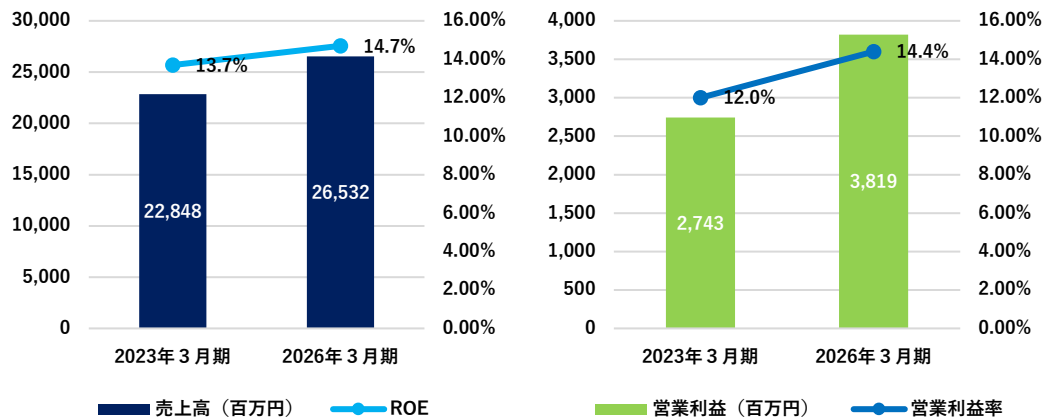
ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現

経営成績

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高（百万円）	23,998	24,599	26,532
売上高成長率	5.0%	2.5%	7.9%
営業利益（百万円）	3,140	3,175	3,819
営業利益率	13.1%	12.9%	14.4%
ROE	14.1%	12.6%	14.7%



第13次最終年度との比較



成果ハイライト

- 売上・営業利益ともに過去最高を更新
- M&A 2社（売上規模：16億円）
- 研究開発 3.3億円（46%増）
- 特許取得 総数38件（うち第14次内15件）
- 配当 連続増配（8期連続）

経営環境の変化と企業の対応

環境の変化を事業機会と捉える

1. AIによるテクノロジーの急速な進化

－ 社会インフラや日常生活にAIが浸透 －

- ・ AI活用による業務プロセスの再設計（BPR）
- ・ AIを組み込んだ新規サービス・プロダクト開発
- ・ AIリテラシーの全社的向上
- ・ データ基盤の整備

2. 人手不足を背景とした生産性向上

－ 業務効率化、データ活用、サービス高度化 －

- ・ 自動化・省人化投資の加速
- ・ 業務の標準化・マニュアル化
- ・ 多能工化・スキル再教育（リスキリング）
- ・ 働き方の柔軟化による労働参加率向上

3. 持続可能な地方創生への対応

－ 行政・教育・医療など非IT領域にもデジタル化が拡大 －

- ・ 地方拠点の戦略的活用（コスト最適化＋人材確保）
- ・ 地域課題を解決するビジネスの創出
- ・ 自治体との連携による共同プロジェクト
- ・ コア学園グループを通じた地域活性化と人材教育

4. 金利のある世界への定着

－ 金融政策、インフレ、金利変動が企業活動に影響 －

- ・ 資本効率を重視した経営への転換
- ・ 財務体質の強化
- ・ 金利上昇を追い風にした金融ビジネスの創出
- ・ 価格転嫁力の強化

5. サステナビリティの重要性の高まり

－ ESG投資や脱炭素が企業の必須テーマ －

- ・ 環境配慮型製品・サービスの開発
- ・ ESGを軸にした企業価値向上
- ・ 循環型ビジネスモデルへの転換
- ・ 情報開示の充実

長期経営ビジョン (M^{ission}V^{ision}S^{logan}S^{pirit})

計画策定に向けてコアグループの方向性を再定義

Mission

わたしたちの
使命

価値ある未来を地球に実装する

Vision

わたしたちの
実現したい未来

革新を未来の核心 (コア) にかえる

Value

わたしたちの価値観・信条

Slogan

わたしたちの合言葉・旗印

3S-CTAC+IFS

行動原則 (3S) S (スピード) S (シンプル) S (セルフ)
旗印 (CTAC) C (創造力) T (技術力) A (行動力) & C (挑戦)
信条 (IFS) I (アイデア) F (ファイト) S (サービス)

Spirit

わたしたちの精神

ベンチャースピリッツ
「現場・現実・現物」主義

中期経営計画策定の基本方針

第15次コアグループ中期経営計画の位置づけ

2040年

第13次中計

第14次中計

第15次コアグループ中期経営計画

230億

270億

350億

500億

1,000億
企業へ

ソリューションメーカー2.0

SIからSOへ

ソーシャル・
ソリューションメーカー

SXの実現

新たな中期ビジョンにより
1,000億企業に向けた道標とする



第15次コアグループ中期経営計画

中期ビジョン

Vision 2029

ソリューションプラットフォーム

ビジネスモデルを進化させ持続可能な価値を創出
デジタル社会実現の一翼を担う

ソリューションプラットフォームとは
ソーシャル・ソリューションメーカーで培った
社会課題解決力で、持続可能な価値を創出する
プラットフォームを提供する

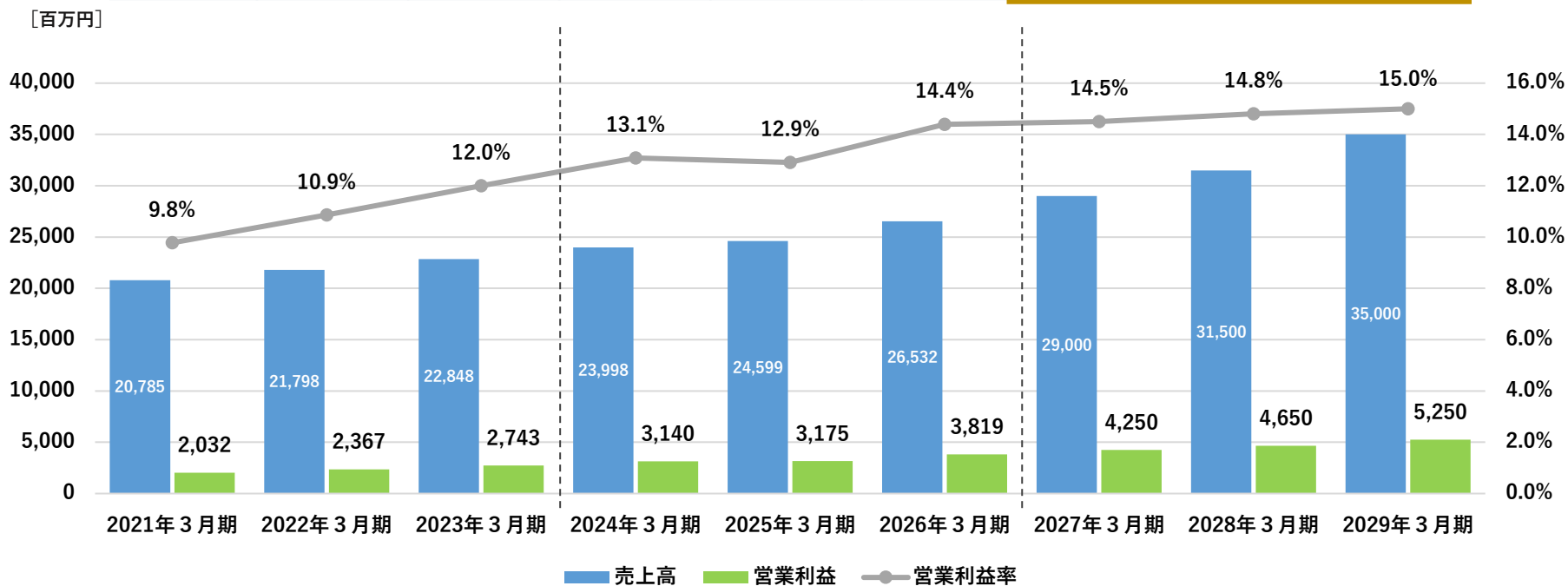
2029年3月期 ゴール

	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期
売上	290億円	315億円	350億円
営業利益	42億円	46.5億円	52.5億円
営業利益率	14.5%	14.8%	15.0%

第15次コアグループ中期経営計画

前々・前計画からの経営指標推移

	第13次			第14次			第15次		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期
売上高	20,785	21,798	22,848	23,998	24,599	26,532	29,000	31,500	35,000
営業利益	2,032	2,367	2,743	3,140	3,175	3,819	4,250	4,650	5,250
営業利益率	9.8%	10.9%	12.0%	13.1%	12.9%	14.4%	14.5%	14.8%	15.0%



2029年3月期 売上構成

売上高 : 35,000百万円
 売上総利益 : 10,500百万円 (売上総利益率 30%)
 営業利益 : 5,250百万円 (営業利益率 15%)

未来社会ソリューション事業

売上高 : 8,500百万円
 売上総利益 : 3,000百万円
 (売上総利益率 35%)

産業技術ソリューション事業

売上高 : 16,500百万円
 売上総利益 : 5,000百万円
 (売上総利益率 30%)

顧客共創ビジネス事業

売上高 : 10,000百万円
 売上総利益 : 2,500百万円
 (売上総利益率 25%)

事業セグメントの売上構成比率の遷移



Vision 2029

ソリューションプラットフォーム

ビジネスモデルを**進化**させ持続可能な価値を**創出**
デジタル社会**実現**の一翼を担う

基本方針

- ・ソリューションを起点とした**ストックビジネス**の展開
- ・一人当たり売上高を意識した**生産性の向上**
- ・「生成AIプラス」から「**AIファースト**」へ

1. 事業戦略

- ・産業技術ソリューション事業を未来を見据えた**戦略的技術分野**へアップデート
- ・ソリューションの**リカーリングモデル化**
- ・共創を意識した**エコシステム**の実現

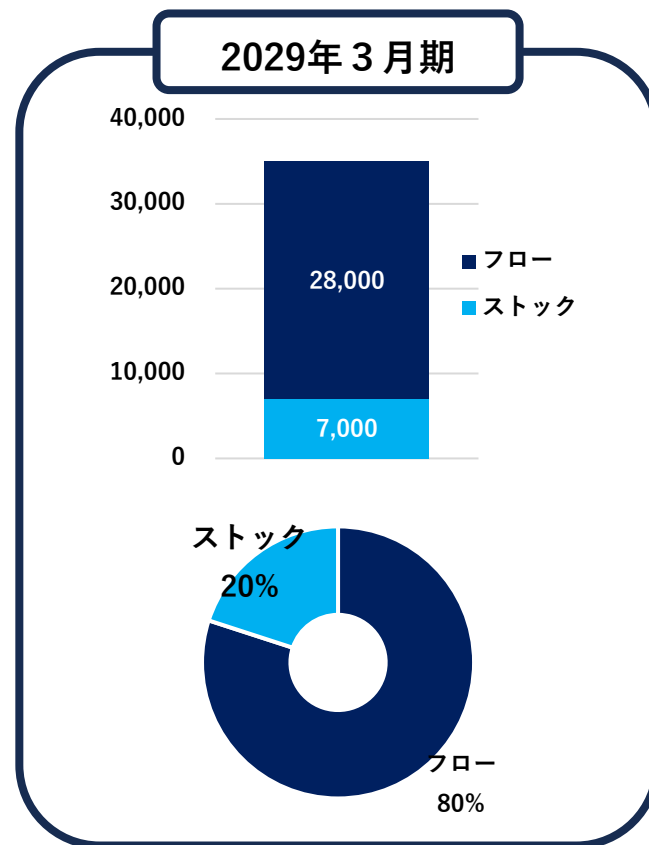
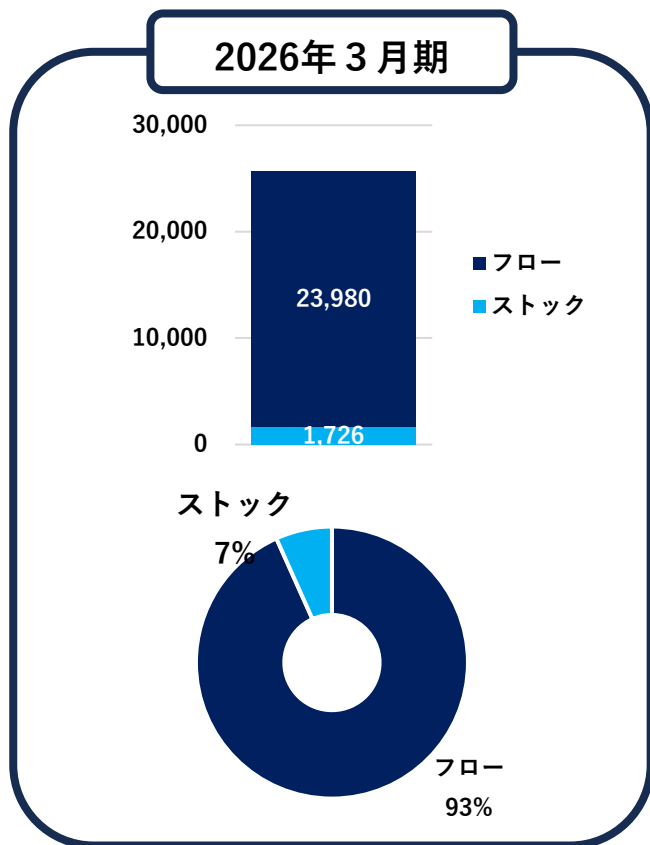
2. 人材戦略

- ・**採用DX**による新たな採用モデルの確立
- ・**研修教育制度**のアップデート
- ・**従業員満足度**と生産性の好循環

3. 財務戦略

- ・特許による競争優位性を確保した**研究開発**
- ・拠点分散を活かした全国型**M&A**
- ・企業価値向上を意識した**広告宣伝費**の積極活用

ストックビジネス



第15次においてストックビジネスを拡大
2029年3月期 売上高 70 億円 構成比 20 %

『生成AIプラス』から『AIファースト』

『AIファースト』 事業・人材・財務の重点戦略を包括し企業変革の起点とする

AIファースト



事業戦略

AI活用を前提とした価値創造による新ビジネスの創出
クラウドAIプラットフォームによる新しい事業基盤の確立
既存ソリューションへのAI活用による競争優位性の確保

人材戦略

研修教育制度をAI人材の育成強化へシフト
AI活用の環境整備による自己成長機会の創出
働き方の変化創出による業務の量・質・幅の向上

財務戦略

ソリューションへのAI活用とプラットフォーム構築のための研究開発投資
AI人材教育とAI活用環境への積極投資

産業技術ソリューション事業のアップデート (1)

アップデートの背景

デジタル社会の実現を見据え、コアグループの強みと最先端の技術分野を融合することで革新的なソリューションを実現する

- ✓ AIを全セグメント横断型の技術分野とする
- ✓ DXを全セグメント横断型の価値共創分野とする
- ✓ 宇宙テックに続き、他の3ソリューションをアップデートする

旧ソリューション	新ソリューション	強み	関連AI	方針
IoT(AI)	IoT・ロボティクス	組込み制御	✕ AIロボティクス フィジカルAI	労働力不足解消と生産性向上の切り札として注目されているAIロボティクスやフィジカルAIを活用し、作業効率を飛躍的に向上させるソリューションを実現する。親和性の高いIoTと統合する。
メディア	ソーシャルメディア	電子テロップ	✕ 生成AI	人口減少や災害激甚化などの社会課題に対し、電子テロップで培ったコンテンツ作成や配信技術に生成AIを活用し、誰もが情報発信・共有・交流できる双方向のメディアやソリューションを提供する。
DXインサイト	BX (ビジネス・トランスフォーメーション)	業務効率化 RPA	✕ 生成AI	環境変化を見据えたESG経営を支援するため、ビジネス・モダナイゼーションやマイグレーションに生成AIを活用し、これまでよりも対応領域を広げたソリューションを提供する。

産業技術ソリューション事業のアップデート (2)

2040年 1,000億

未来を見据えた戦略的技術分野の選定

コアグループの強みを生かした技術分野・テクノロジーを取り入れる



未来社会
ソリューション事業



公共



医療



エネルギー

公共DX

医療DX

GX



産業技術
ソリューション事業



宇宙
テック



IoT・
ロボティクス



ソーシャル
メディア



BX

DX：全ての領域へ拡大



顧客共創
ビジネス事業



製造



金融

AI：「生成AIプラス」から「AIファースト」へ

ビジョン

持続可能な価値を共創するプラットフォームで二桁成長を目指す

ミッション

マーケットニーズを探求し持続可能な価値を追求する

未来社会 ソリューション事業

<ビジョン> 新たな価値を創造する未来ソリューション・プラットフォームでデジタル社会を実現する

公共：

データ・プラットフォームで安全・安心で暮らせる地域社会の実現を支援する

医療：

「医療介護統合ソリューション」で切れ目のない医療-介護サービスを提供する

エネルギー：

電力安定供給と未来の地球環境における脱炭素社会実現に不可欠な再生可能エネルギーの主力電源化に向けたソリューションを推進する

産業技術 ソリューション事業

<ビジョン> 長年追求したコアグループの技術とAIを融合させた産業ソリューション・プラットフォームで重点成長産業の課題解決と地域創生の加速を実現する

IoT・ロボティクス：

組み込み・制御を強みとしAIロボティクスを活用したソリューションを強化する

ソーシャルメディア：

電子テロップで培った映像技術による配信プラットフォームで新たな価値を創造する

宇宙テック：

宇宙への取り組み拡大、衛星測位技術を応用した小型人工衛星システム及び人工衛星活用のソリューションを拡大する

BX：

生成AIによるビジネス・モダナイゼーションでESG経営を支援する

顧客共創ビジネス事業

<ビジョン> 経験に基づく多角的な視点と積み重ねた技術で、顧客パートナーとして価値を共創する

製造分野：

成長領域（次世代半導体・ロボティクス）に対する組み込み開発技術で顧客課題の解決を支援する

金融分野：

勘定系システムにおける豊富な開発実績とAIを組み合わせたCX（顧客体験）向上施策を支援する

社会基盤分野：

地域社会基盤である公的サービスシステムや交通インフラシステムの持続可能性に貢献する

情報通信分野：

デジタル・サイバーセキュリティ、次世代通信インフラの体制を強化する

AI

DX

ビジョン

従業員満足度と生産性の好循環で革新し続ける価値創造集団へ

ミッション

笑顔と感謝で心も身体もポジティブになれる技術集団へ

目指す人材像

(アイデア) 既成概念に捉われない発想力
(ファイト) 変化をポジティブに捉える柔軟性
(サービス) 顧客との持続可能な信頼関係を構築する人間性

採用DXによる新たな採用モデルの確立

－ 新たな採用プロセスの確立 －

- ・ AI活用による採用のパフォーマンス向上
- ・ SNSの活用による企業の魅力発信
- ・ 企業理念・企業文化への共感に基づく採用

研修教育制度のアップデート

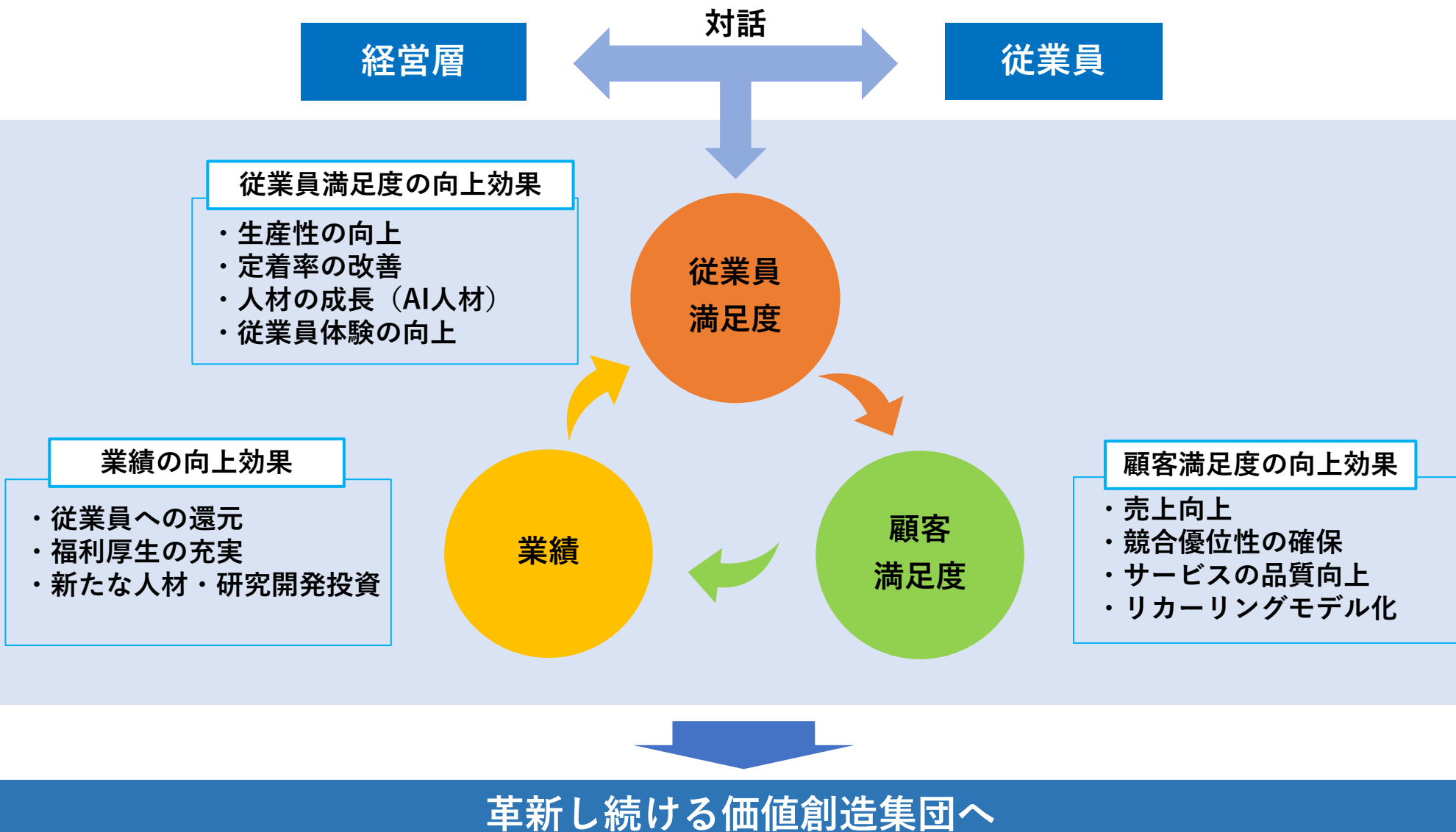
－ AIの進化を見据えた人材育成 －

- ・ SX人材からAI人材への進化
- ・ AI人材向け研修と環境の拡充
- ・ AI推進チームの編成によるAIファーストの加速
- ・ 人事制度のアップデート

従業員満足度と生産性の好循環

－ エンゲージメントの持続的な追求 －

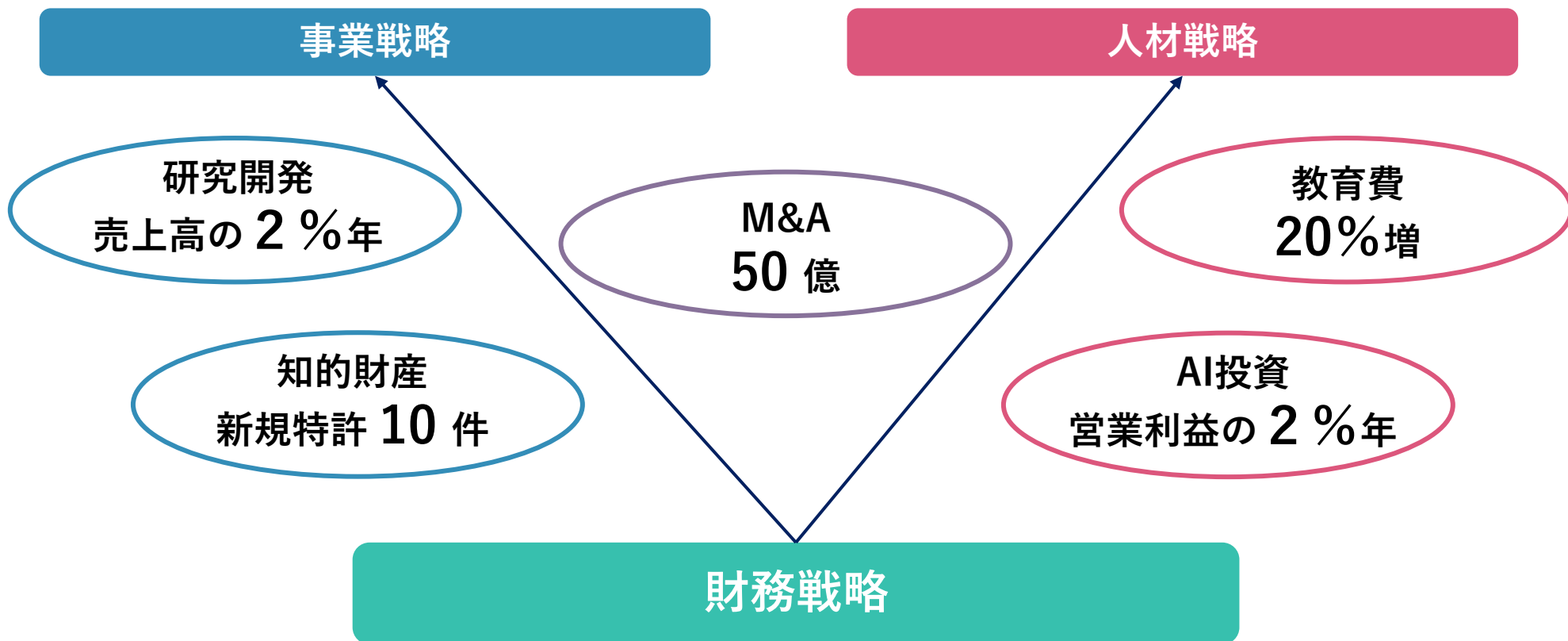
- ・ 経営層と従業員の対話機会の創出
- ・ キャリアオーナーシップ実現のための従業員体験の共有
- ・ 金利のある世界を背景とした福利厚生
- ・ 企業倫理の強化（倫理委員会）
- ・ 企業文化の醸成（CTAC活動）
- ・ コア健康経営マップのアップデート



財務戦略 (1/2)

ビジョン 売上1,000億への成長を遂げる企業集団へ

ミッション 事業戦略と人材戦略を支える財務基盤の確立



M & A 強化

課題

新規事業の創出

人手不足

売上高成長の壁

課題へ対応するため積極的投融資

M&A基本方針

・ 企業理念と長期経営ビジョンの共感
・ 特化技術による社会課題解決の共創
を可能とする企業との連携を通じ事業の拡大を図る

- ・ 新技術 ⇒ 製品・サービスの充実
- ・ 新規事業 ⇒ ソリューションの拡充
- ・ 人材確保 ⇒ 事業の拡大
- ・ 活動範囲 ⇒ 全国への展開

質の向上

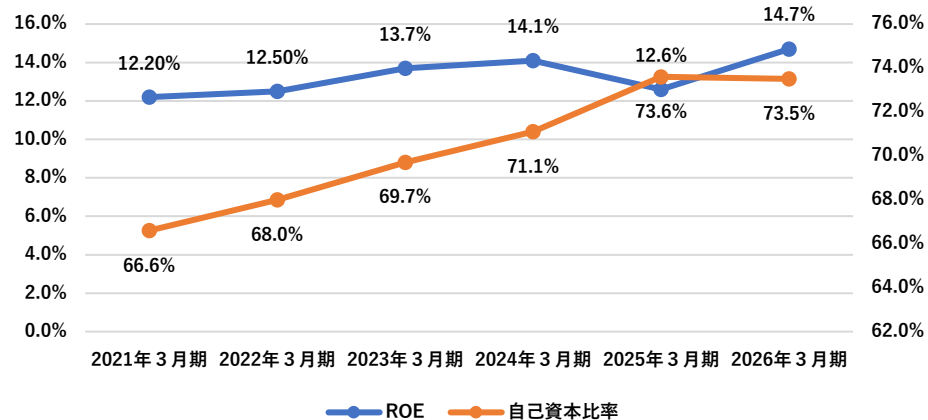
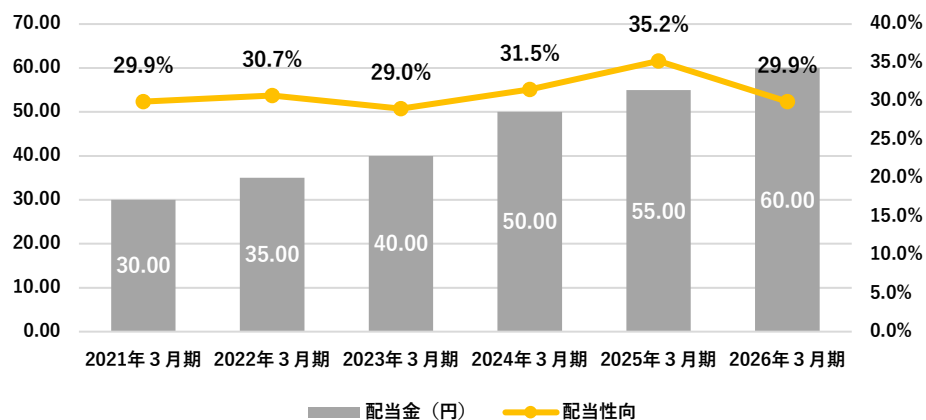
量の向上

シナジー

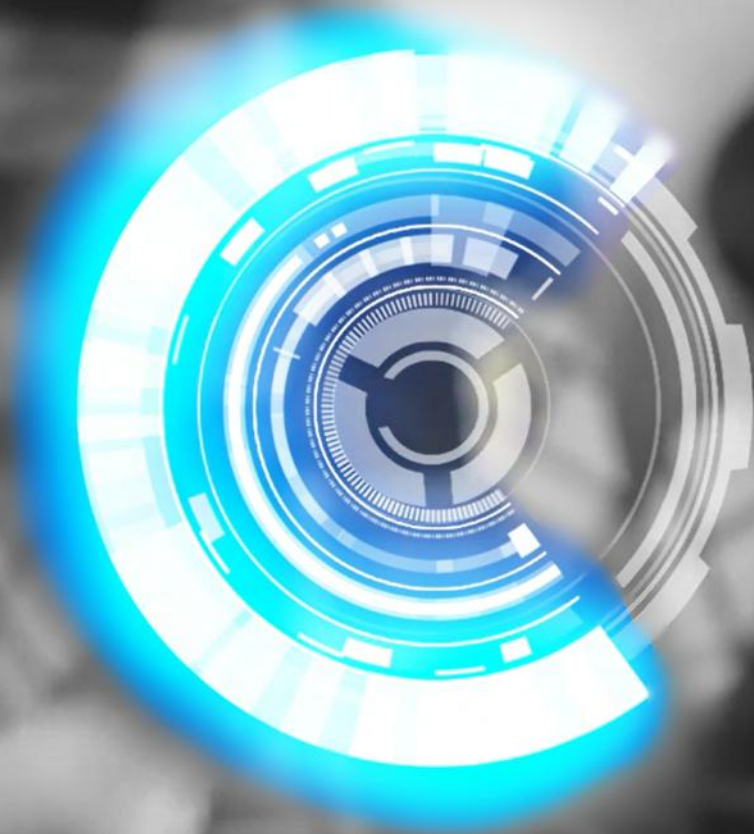
事業規模の拡大 持続可能な成長

中長期的な成長戦略に沿った資本政策

継続的成長と株主価値の最大化



本資料に含まれる計画や業績見通し等は、現時点における情報をもとに、当社が計画・予測したものであり、今後の経済動向や市場環境等の様々な条件・要素により変動する可能性があります。
そのため、実際の業績がそれらの記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。



CORE
CORE GROUP

株式会社 コア

〒154-8552 東京都世田谷区三軒茶屋1-22-3 コアビル

☎ 03-3795-5111

🌐 www.core.co.jp